

## 開催概要

### 第2回 鳥獣対策・ジビエ利活用展

同時開催展

**会期** 2019年11月20日(水)～22日(金)  
10:00～17:00

**会場** 東京ビッグサイト  
西展示棟3・4ホール (予定)

**主催** 一般社団法人日本能率協会

**特別協力** 一般社団法人日本ジビエ振興協会

**展示予定規模** 200社／250ブース (同時開催展示会含む)

**来場登録者数** 15,000名(予定) (同時開催展示会含む)

**入場料** 無料 ただし、招待状もしくは来場WEB事前登録証  
持参が必要

### アグロ・イノベーション2019

アグリ生産技術展2019 スマートアグリ技術展2019 農産物加工・流通技術展2019 農作業負担軽減EXPO2019  
VegeFruPack TOKYO 2019 土づくりEXPO2019 NEW 農業ファッションEXPO2019 NEW 農産物“ネット直販”EXPO2019

野菜・果物ワールド2019 第1回 草刈り・除草ワールド

## 出展料金

### 早期申込 申込締切日:2019年5月31日(金)

	ブース単価(税抜)	消費税(10%)	ブース単価(税込)
主催団体会員※1	¥360,000-	¥36,000-	¥396,000-
会員外	¥400,000-	¥40,000-	¥440,000-

### 通常申込 申込締切日:2019年8月2日(金)

	ブース単価(税抜)	消費税(10%)	ブース単価(税込)
主催団体会員※1	¥380,000-	¥38,000-	¥418,000-
会員外	¥420,000-	¥42,000-	¥462,000-

※1:「主催団体会員」とは、一般社団法人日本能率協会 法人会員をさします。  
※2:本展示会の開催期間最終日の消費税率を適用させていただきます。

九州開催(2019年6月 マリンメッセ福岡)、東京開催(2019年11月 東京ビッグサイト)双方にお得に出展することのできるプランです。

### 九州・東京パッケージプラン

申込締切日:2019年3月8日(金)

	基礎ブース単価(税抜)	単価内訳	消費税※	単価内訳小計	基礎ブース単価(税込)
九州・東京パッケージプラン	¥550,000-	九州 ¥250,000- 東京 ¥300,000-	¥20,000- ¥30,000-	¥270,000- ¥330,000-	¥600,000-

※「九州・東京パッケージプラン」とは¥550,000(税別)で九州開催、東京開催両方に出展することのできるお得なプランです。  
※上記に会員料金、早期申込出展料金は適用されません。  
※各展示会開催期間最終日の消費税率を適用します。

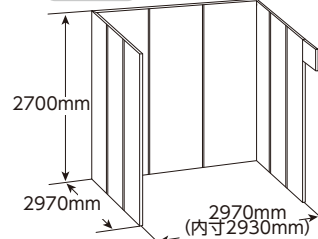
### 基礎ブース

基本的な設備のみのプランです。自社で装飾等を行っていただく必要があります。

#### 出展料金に含まれるもの

- 間口2970mm  
×奥行2970mm  
×高さ2700mmのスペース
- 電気工事  
(100V/300Wまでの  
一次幹線工事)
- 招待状・封筒セット
- ポスター
- 公式ホームページへの  
出展者情報掲載

#### 1ブース例



※隣接ブースがない場合は、側面の壁(パネル)はつきません。  
※床面はコンクリートとなります。

### 申込方法

同封の出展申込書に必要事項をご記入・ご捺印のうえ、事務局へ郵送してください。  
また、一般社団法人日本能率協会が主催する展示会に初めて出展申し込みされる場合は、事前に会社経歴書(または会社案内)、出展予定商品のカタログ(または取扱商品カタログ)を事務局までご提出ください。

## 会期までのスケジュール

5月31日(金)	8月2日(金)	8月30日(金)	9月中旬	10月中旬	11月
●早期出展申込締切日 事務局必着	●通常出展申込締切日 ●出展者セミナー 申込締切日	●「出展ブース 料金」 支払い期限	●出展者説明会(予定) *ブース位置発表 *「各種提出書類」 「出展の手引」配付 *規定の説明	●各「提出書類」 締切 ●ブース装飾 (スマート装飾 プラン) 申込締切	19日(火) ●搬入日 8:00～18:00(予定) 20日(水) ●会期初日 ↓ 22日(金) ●会期最終日 ●搬出日(即日撤去) 17:00～22:00(予定)

## 鳥獣対策・ジビエ利活用展 事務局

問い合わせ先 JMA 一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL. 03-3434-1988 FAX. 03-3434-8076 E-mail: ai-e@jma.or.jp

～農作物の鳥獣被害対策とジビエ利活用技術が一堂に～

## 第2回 鳥獣対策・ジビエ利活用展



## 出展のご案内

早期申込締切:  
2019年5月31日(金)

通常申込締切:  
2019年8月2日(金)

2019年度も  
東京ビッグサイトにて開催します!!  
(2020年度も東京ビッグサイトにて開催決定!!)

会期 2019年 11月20日(水)～22日(金) 10:00～17:00

会場 東京ビッグサイト 西展示棟 3・4ホール(予定)

主催 JMA 一般社団法人日本能率協会

特別協力 一般社団法人 日本ジビエ振興協会 (申請予定)

詳細はこちら ▶ <http://www.jma.or.jp/ai/gm> 鳥獣対策・ジビエ利活用展 検索



# 鳥獣対策・ジビエ利活用展

とは

野生鳥獣による農作物被害額は近年200億円前後で推移しており、被害による営農意欲の減退や耕作放棄、車両との衝突事故、希少植物の食害など生活環境のみならず生態系への影響も発生しています。一方、鳥獣捕獲の担い手数の減少や高齢化も深刻化しており農山漁村地域の衰退を招く大きな問題となっています。

ICTやドローンを活用した捕獲技術、侵入防止柵やカメラなどによる更なる捕獲技術の進展が求められているとともに、捕獲した鳥獣を地域資源として様々な分野で活用し地域振興に役立てる取り組みが各地で始まっています。本展では農作物の野生鳥獣被害対策、捕獲技術、捕獲後のジビエ利活用に関わる情報を一堂に集め、情報交流・商談の機会を創出します。



## 出展対象

### 【野生鳥獣対策】

- ICT・ドローンを活用した鳥獣捕獲技術
- 侵入防止柵・システム
- 罠
- GPS
- カメラなど野生鳥獣対策に関する各種製品・サービス 他

### 【ジビエ利活用】

- 搬送
- 処理加工
- 保冷技術
- 衛生管理
- 流通・消費などジビエ利活用に関する各種製品・サービス
- その他利活用に関する各種製品・サービス 他



## 来場対象

- 農業者
- 農協・農業団体
- 狩猟関係者
- 官公庁・自治体
- 道の駅・直売所
- 商社・卸
- 外食
- 施設管理
- 小売など



出展のお問合せはこちら ▶ <http://www.jma.or.jp/ai/gm> 鳥獣対策・ジビエ利活用展 検索

2019年も開催

鳥獣対策・ジビエ利活用展 セミナーによる来場動員！

2018年開催

第1回 鳥獣対策・ジビエ利活用展

ご参考 セミナー プログラム



利活用に向けた捕獲技術  
～そのジビエ  
もっとおいしくなるかも～  
三生 和田 晴美

国産ジビエ利活用の現状

日本ジビエ振興協会 代表理事 藤木 徳彦

国産ジビエ認証制度について

日本ジビエ振興協会 事務局長 鮎澤 康

ジビエの魅力と調理のポイント

日本ジビエ振興協会 代表理事 藤木 徳彦

ジビエの衛生管理について

辻調理師専門学校 / エコール社東京

ジビエの栄養的特徴について

辻調理師専門学校 / エコール社東京

ジビエカーを活用した  
捕獲で利活用率アップ  
長野トヨタ自動車 法人営業部長 西澤 久友

神奈川県葉山町の  
鳥獣対策への取り組み

葉山わな猟の会

自然の恵みをいただく  
～農師が語るジビエの極意～

農師 片桐 邦雄

(敬称略)

アグロ・イノベーション2019、野菜・果物ワールド2019  
との 同時開催による多様な来場者が見込まれます

大型展示会で多数実績がある主催者だから「品質」に自信！

主催の日本能率協会(JMA)は、1960年から展示会事業を展開。現在は「ショー&カンファレンス」をコンセプトに、BtoB 領域を中心とした展示会・シンポジウムを年間100本以上開催しています。

FOODEX JAPAN 2018

出展 3350 社

来場登録者数  
72,428 名

同時開催展

アグロ・  
イノベーション2018

野菜・果物  
ワールド2018

アグロ・イノベーション2017  
来場登録者数  
11,326 名

HCJ2018  
国際ホテル・レストラン・ショー 2018

出展 800 社

来場登録者数  
61,191 名

その他年間  
30万人以上を  
動員する  
日本能率協会の  
シンポジウム  
展示会

日本能率協会が主催する  
展示会に出展した出展者の  
97.7%が  
成果が  
あったと回答  
しています。  
FOODEX JAPAN 2017 出展者アンケートより  
(1,065 社・団体が回答)

質の高い  
来場者と商談が  
できます。

鳥獣対策・ジビエ利活用展来場予定者数

15,000 名

※同時開催展を含む